

1 事業概要

		課名	学校教育課	事業No.	280
		会計	一般会計		
事務事業名		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H29	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		3	地育力が支える学び合いで、生きる力を持ち、心豊かな人材を育む	
	分野別計画				
	法令・例規等				
事業目的	対象	中学校			
	意図	情報通信技術活用教育（ICT教育）を推進するための環境を整備することで、飯田市固有の教育課題の解決、分かりやすい授業（授業改善）及び学力向上を図ります。			

2 事業内容

1年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	1 ICTモデル3中学校区（竜東中学校区・旭ヶ丘中学校区・遠山中学校区の中学校計3校）で、各校固有の教育課題解決に向けた実証研究（研究授業・事例研究）を実施しました。 2 モデル3校区以外の学校に学習者用端末を一部導入するとともに、全校の1、2年生用に電子黒板と指導者用デジタル教科書を導入し、環境整備及びICT教育を推進しました。 3 教員の指導力向上に向けて、全校のICT教育担当者へのICT活用研修会を実施するとともに、各校の依頼に応じて、校内ICT研修会を実施しました。	教育アドバイザー旅費	23
端末修繕費		132	
事務用機器、ICT教育機器等使用料		30,634	
委託料（PC再利用整備）		413	
過年度国庫支出金精算返還金		122	
下伊那教育会情報視聴覚委員会負担金		698	
その他の経費		0	

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
			ICT教育実証研究実施校数	校	3	3	3	3	3	3
ICT教育支援員の配置	人	3	2	0	0	0	0			
ICT教育実践校	校			6	6	6	6			

1年度決算(千円)	予算額	49,537	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	32,022									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	32,022										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	3	2	13	1	48,830	31,324	情報通信技術活用教育推進事業費
2	1	10	3	2	13	2	707	698	視聴覚教育費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・国の「GIGAスクール構想」の実現や、新型コロナウイルス感染症拡大による休校期間の学習保障など、ICT教育の重要性が更に高まっています。併せて、1人1台端末の整備やその使用に耐えられるネットワーク環境整備（学校・家庭）をはじめ、ICT教育環境の整備が急務となっています。また、1人1台端末を活用した教育活動ができるために、教員のICT活用指導力向上に向けた研修や、機器等の不具合に迅速に対応できる支援体制が必要になっています。							
上記の課題解決のための有効策		・現在のICT教育中期計画を一部見直し、学校と家庭でICTを活用した教育活動が実践できるよう取り組む必要があります。 ・端末整備、ネットワーク（学校・家庭）整備、クラウド運用に向けた準備を一体的に進めるとともに、各学校や中学校区のICT活用を推進する中核教員育成、校内研修への支援を行っていく必要があります。							
次年度に向けての取り組み		・ICT機器の調達、ネットワーク環境整備（学校・家庭）を計画的に実施するとともに、納入業者やヘルプデスクと連携し、トラブル等に迅速に対応します。 ・信州大学との連携により、ICT教育推進のための中核教員を育成するとともに、日常的な校内研修支援に取り組みます。							